取扱説明書

吸じん
オービタルサンダー PRO
GSS 230AE/MF型

アース不要
の二重絶縁

このたびは、弊社吸じんオービタルサンダー PRO
をお買い求めいただき､誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよく
  お読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大
  切に保管してください。わからないことが起き
  たときは、必ず読み返してください。

BOSCH

目　次

安全上のご注意

リサイクルのために

本製品について

各部の操作

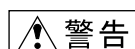
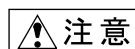
作業する

困ったときは

安全上のご注意

◆火災や感電、けがなど事故を未然に防ぐため、この『安全上のご注意』を必ず守ってください。
◆ご使用になる前に、『安全上のご注意』をすべてよくお読みのうえ、指示に従って正しくお使いください。
◆お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られるところに、この『取扱説明書』を保管してください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 に区分してありますが、それぞれには次の意味があります。

⚠警告　◆ **誤った取り扱いをしたとき、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。**

⚠注意　◆ **誤った取り扱いをしたとき、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容。**

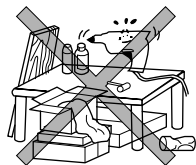
なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

電動工具全般についての注意事項

ここでは、電動工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいた吸じんオービタルサンダーには、当てはまらない項目も含まれています。

⚠ 警　告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

◆ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

2. 作業場の周囲状況も考慮してください。

◆ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。

◆ 作業場は十分に明るくしてください。

◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

3. 感電に注意してください。

◆ 電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。
（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）

4. 子供を近づけないでください。

◆ 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。

◆ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または錠のかかる所に保管してください。

6. 無理して使用しないでください。

◆ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

7. 作業に合った電動工具を使用してください。

◆ 小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行う作業には使用しないでください。

◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

8. きちんとした服装で作業してください。

◆ だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。

◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。

◆ 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。

9. 保護めがねを使用してください。

◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

10. 防音保護具を着用してください。

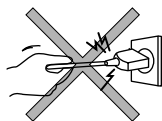
◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

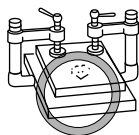
11. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。

◆ 電動工具に集じん機などが接続できる場合には、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

12. コードを乱暴に扱わないでください。

◆ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。

◆ コードを熱､油､角のとがった所に近づけないでください。

13. 加工する物をしっかりと固定してください。

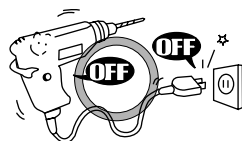
◆ 加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

14. 無理な姿勢で作業をしないでください。

◆ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
◆ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
◆ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または修理認定工場に修理を依頼してください。
◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。

16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。

◆ 使用しない、または、修理する場合。
◆ 刃物、砥石、ビット等の付属品を交換する場合。
◆ その他危険が予想される場合。

17. 調節キーやレンチ等は、必ず取り外してください。

◆ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。

18. 不意な始動は避けてください。

◆ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
◆ プラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

◆ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

20. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

◆ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。

◆ 常識を働かせてください。

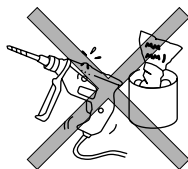
◆ 疲れている場合は、使用しないでください。

21. 損傷した部品がないか点検してください。

◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか、十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。

◆ 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。

◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または修理認定工場に修理を依頼してください。
スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店または修理認定工場へ修理を依頼してください。

◆ スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

22. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

◆ 本取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

23. 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

◆ 本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。

◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店または修理認定工場に依頼してください。

◆ 修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

オービタルサンダーについての注意事項

電動工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。
ここでは、オービタルサンダーをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

⚠ 警　告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。

◆ 表示を超える電圧で使用しますと、回転数が異常に高速となりけがの原因になります。

2. 使用中は、本体を両手で確実に保持してください。

◆ 確実に保持していないと、けがの原因になります。

3. 使用中は、回転部に手や顔を近付けないでください。

◆ けがの原因になります。

4. 使用中は、電源コードを傷つけないよう注意し、常に本体の後方に離してご使用ください。

◆ 感電や故障の原因となります。

5. 加工材料は、確実に固定してください。

◆ 確実に固定されていないと、けがの原因になります。

6. モーターを回転させたまま、台や床などに放置しないでください。

◆ けがの原因になります。

7. 本機内に、液体が浸入するような作業は避けてください。

◆ 感電や故障の原因になります。

8.　誤って落としたり、ぶつけたときは、サンディングペーパーや機体などに破損、亀裂や変形がないことをよく点検してください。

◆ 破損、亀裂があるとけがの原因になります。

9.　使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは直ちにスイッチを切って使用を中止し、お求めの販売店または修理認定工場に点検、修理を依頼してください。

◆ そのまま使用していると、けがの原因になります。

10. 石綿が含まれている材料への研磨作業は行わないでください。

◆ 行いますと、健康を害します。

11. プラスチックや人造大理石など溶けやすい材料への研磨作業は行わないでください。

◆ 行いますと、熱で溶けて、機械が故障する原因になります。

12. 作業中は、防じんマスク・保護メガネ等を着用し、吸じんを行ってください。

◆ 作業中に発生する粉じんは健康を害します。

⚠ 注　意

1.　本機をお使いいただく前に必ず取扱説明書をよくお読みいただき、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができるところに保管してください。

2.　サンディングペーパーや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。

◆ 確実でないと外れたりし、けがの原因になります。

3. 本機のスイッチを入れるときは、本機の回転部が身体に接触していないことを確認してください。

◆ 接触したままスイッチを入れますと、けがの原因になります。

4. 本機を無理に強く押しつけて使用しないでください。

◆ モーターやサンディングベルトの寿命を短くするだけでなく、けがの原因になります。

5. 高所作業の時は、下に人がいないことをよく確かめてください。また、コードを引っ掛けたりしないでください。

◆ 材料や機体などを落としたときなど、事故の原因になります。

リサイクルのために

電動工具本体の回収にご協力ください

弊社では、不要になった電動工具本体のリサイクル活動を推進しています。不要になった電動工具本体を処分するときは、お買い求めになった弊社電動工具取扱販売店にご相談ください。
資源保護・環境保護のため、弊社の推進するリサイクル活動にぜひご協力くださいますよう、お願い申しあげます。
電動工具本体の回収・リサイクルは、弊社の製品に限らせていただきます。

本製品について

本機の特徴

◆ ダイヤル式電子無段変速スイッチにより、材料、用途に最適な回転数で作業が可能です。
◆ 吸じん効率を高めた新吸じん機構内蔵により、クリーンな作業環境を実現、仕上がりの美しさも向上しました。
◆ エルゴノミクス（人間工学）を追求したデザインと、低重心設計、新開発の振動吸収機構を採用、作業しやすく疲労の少ない構造になっています。
◆ コーナー部、端部、すき間の作業まで可能にする豊富な別売アクセサリーが使用できます。
◆ 二重絶縁のためアース不要でしかも安全です。

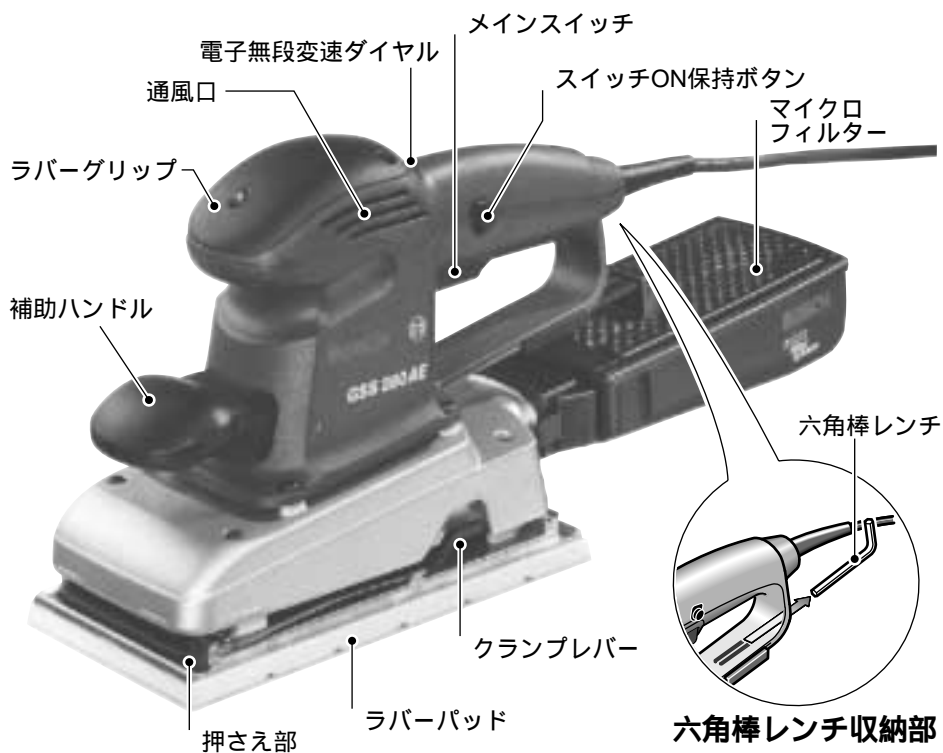
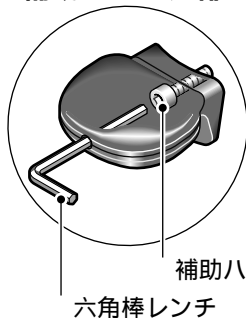
使用用途

◆ 木材、プラスチック、金属等のフラットな面の研磨に最適です。
・表面仕上げ　　　・塗装はがし
・塗装下地仕上げ　・金属の錆落とし

各部の名称

④メインスイッチ
③電子無段変速ダイヤル
⑤スイッチON保持ボタン
②通風口
⑥マイクロフィルター
①ラバーグリップ
⑧補助ハンドル
⑦六角棒レンチ
⑫クランプレバー
⑪ラバーパッド
⑩押さえ部
六角棒レンチ収納部

補助ハンドル部

⑨補助ハンドル取付ネジ
⑦六角棒レンチ

◆このイラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

仕　様

型　　　　　番	GSS 230AE/MF
プレートサイズ	92mm×182mm
ペーパーサイズ	93mm×185mm （マジック式サンディングペーパー） 93mm×230mm （市販品サンディングペーパー）
オービットダイヤ（軌道）	2.4mm
回　　転　　数	5,500～11,000min^{-1} ｛回転/分｝
ストローク数	11,000～22,000min^{-1} ｛回/分｝
定　格　電　圧	AC 100V（50/60Hz）
消　費　電　力	300W
質　　　　　量	2.3kg
本 体 サ イ ズ	195mm（全高）×270mm〈全長）
コ　　ー　　ド	2.5m

標準付属品

●**補助ハンドル**
品番：2 602 026 070

●**マイクロフィルターロング**
品番：2 605 411 147

●**フィルターアダプター　（1個）**
品番：2 605 702 034 **

●**マジック式サンディングペーパー**
粒度：＃120 ＊　（1枚）

●**ラバーパッドマジック式**
本体装着済み
品番：2 608 000 202

＊サンディングペーパーの粒度は、予告なしに変更する場合がございますので、ご了承ください。
＊＊別売アクセサリーのフィルターアダプターは5個入りです。

別売アクセサリー

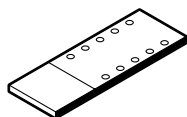
サンディングペーパー、ラバーパッド

1）ラバーパッド（マジック式、標準付属）用サンディングペーパー

	粒度	入り数	注文番号
マジック式サンディングペーパー 砥粒：AA 用途：木材、金属、ペンキ、ニス 寸法：93×185mm	40	10	2 608 605 253
	60	10	2 608 605 254
	80	10	2 608 605 255
	100	10	2 608 606 706
	120	10	2 608 605 256
	180	10	2 608 605 257
	240	10	2 608 605 258
	320	10	2 608 605 899
	400	10	2 608 605 259

	粒度	入り数	注文番号
マジック式サンディングペーパー 砥粒：AA 表面特殊加工：目詰まり防止 用途：ペンキ、ニス、木材、 プラスチック 寸法：93×185mm	40	10	2 608 606 201
	60	10	2 608 605 202
	80	10	2 608 605 203
	120	10	2 608 605 204
	180	10	2 608 605 205
	240	10	2 608 605 206

※表面特殊加工のサンディングペーパーは、目詰まりしにくく、普通のタイプのサンディングペーパーの約4倍長持ちします。塗装面やニスの剥がし、樹脂の多い木材、充てん材などの目詰まりしやすい材料の研磨に最適です。

2）延長ラバーパッド　品番：2 608 000 190

◆ 標準付属のラバーパッドでは届かない場所やすき間、狭い場所を研磨する時に用います。
45mm延長された部分は上面もマジック式となっているため、専用のサンディングペーパーは上面まで巻き上げて装着可能です。
標準付属のラバーパッドの半分の厚さ（4mm）のため専用取付ネジ（皿ネジM4×8）6本が付属しています。

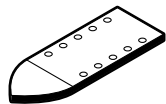
※延長された部分では、吸じんを行うことができません。

●鎧戸などのすき間や溝に
●配水管やラジエターの裏側など今まで届かなかった場所に

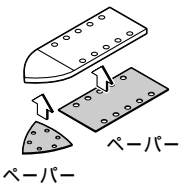
※交換方法は24ページをご覧ください。

3）延長ラバーパッド用サンディングペーパー

	粒度	入り数	注文番号
マジック式サンディングペーパー 砥粒：AA 用途：木材、金属、ペンキ、ニス 寸法：93×185mm	60 80 120	10 10 10	2 608 605 272 2 608 605 273 2 608 605 274

4）延長デルタパッド　品番：2 608 000 189

◆ 標準付属のラバーパッドでは届かない、コーナー部、端部を研磨する時に用います。
三角形に延長された部分は、上面もマジック式となっているため、上下両面にサンディングペーパーを取り付けて同時使用することが可能です。

◆ 下面は、三角形のサンディングペーパーと 1）のラバーパッド用サンディングペーパーを同時に取り付けて使用することができます。その際、ペーパーの種類、粒度は必ず同一のものを使用してください。異なる種類、粒度のペーパーを使用した場合、加工面がきれいに仕上がらないことがあります。

◆ 三角形に延長された部分でも、吸じんを行うことが可能です。（下面使用時のみ）

●家具、階段、ドアなどのコーナー部、端部に

※交換方法は24ページをご覧ください。

5）延長デルタパッド用サンディングペーパー、アクセサリー

	粒度	入り数	注文番号
	40	5	2 608 605 148
	60	5	2 608 605 149
	80	5	2 608 605 150
マジック式サンディングペーパー	100	5	2 608 605 151
砥粒：AA	120	5	2 608 605 152
用途：木材、金属、ペンキ、 ニス	180	5	2 608 605 153
寸法：一辺94mmの三角形	240	5	2 608 605 154
	320	5	2 608 605 155
	400	5	2 608 605 156
	60／120／240 各2枚		2 608 605 165

	粒度	入り数	注文番号
	40	5	2 608 605 133
マジック式サンディングペーパー	60	5	2 608 605 134
砥粒：AA	80	5	2 608 605 135
表面特殊加工：目詰まり防止	100	5	2 608 605 136
用途：ペンキ、ニス、木材、	120	5	2 608 605 137
プラスチック	180	5	2 608 605 138
寸法：一辺94mmの三角形	240	5	2 608 605 139
	320	5	2 608 606 693
	60／120／240 各2枚		2 608 605 147

	粒度	入り数	注文番号
	80	5	2 608 605 192
	100	5	2 608 605 193
マジック式サンディングペーパー	120	5	2 608 605 194
砥粒：CC	180	5	2 608 605 195
用途：ペンキ、非鉄金属、石材、	240	5	2 608 605 196
ガラス	320	5	2 608 605 167
寸法：一辺94mmの三角形	400	5	2 608 605 198
	600	5	2 608 605 199
	1200	5	2 608 605 200

		粒度	入り数	注文番号
サンディングクロス	荒目	100	1	2 608 604 494
	中目	280	1	2 608 604 495
	細目	800	1	2 608 604 496
ポリッシングフェルト			1	2 608 613 016

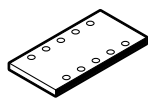
サンディングクロス（目詰まりしにくく耐久性抜群です。）

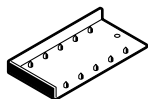
荒目　金属の錆落とし、塗装はがし、木材、石材の研磨に

中目　金属、石材、エナメル、木材の仕上げに

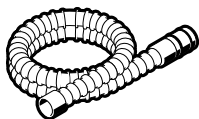
細目　金属製品の掃除、お手入れに

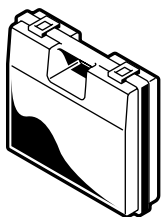
ポリッシングフェルト　金属面の超仕上、塗装面の磨き上げに

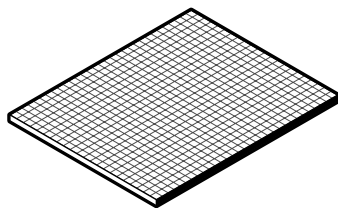
6）ラバーパッド・プレーン　品番：2 608 000 213

◆ のりづけペーパー用・マジックなし

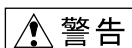
7）パンチングツール　品番：2 608 190 016

◆ 市販のサンディングペーパーを使用する場合は、パンチングツールで吸じん用の穴をあけて使用することをお勧めします。

◆イラストは形状見本です。実際と異なる場合がございます。

8）吸じん専用ホース（φ19mm、5m）品番：1 610 793 002

9）吸じんアダプター　品番：2 600 306 007

10）キャリングケース　プラスチック製　品番：2 605 438 368

11）ノンスリップワークマット（H）1,220×（W）610mm　品番：NS-MAT

◆ 材料の下に敷くだけで、材料が固定され、クランプする必要がありません。

各部の操作

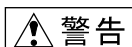
ご使用前に

⚠警告

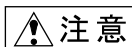
◆ **電源コードおよびプラグは常によい状態を保ち、損傷のある場合は直ちに交換してください。**

◆ **プラグを電源に差し込む前に、本機のスイッチが「OFF」になっていることを確かめてください。**

● 本取扱説明書の序文にあります「安全上のご注意」を、よくお読みください。

● 使用電源をお確かめください。(AC 100V・50/60Hz)

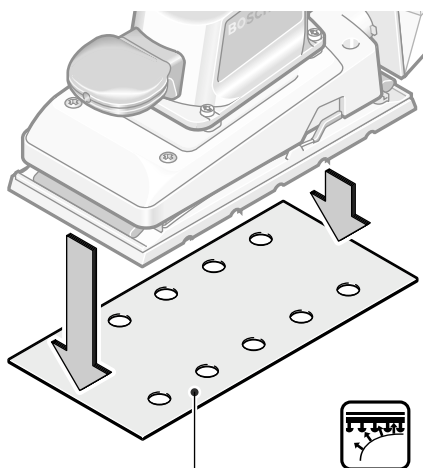
サンディングペーパーの取り付け

⚠警告

◆ **取り付け、交換、調整などを行う時は、危険防止のため必ず電源からプラグを抜いてください。**

⚠注意

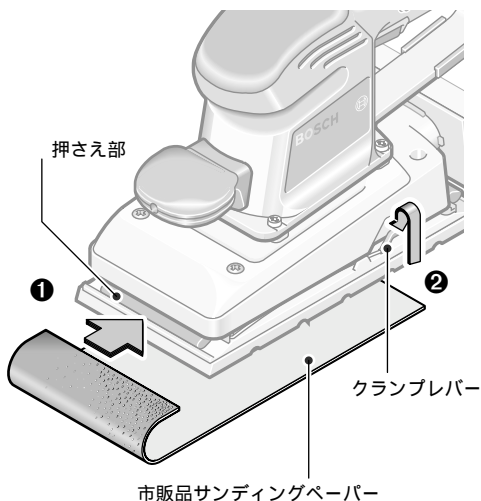
◆ **新しいサンディングペーパーを取り付ける前に、ラバーパッドのゴミや粉じんを取り除いてください。**

マジック式サンディングペーパーの取り付け

マジック式サンディングペーパー⑬の穴の位置が吸じん用穴の位置と合うように、軽く押しつけて装着します。

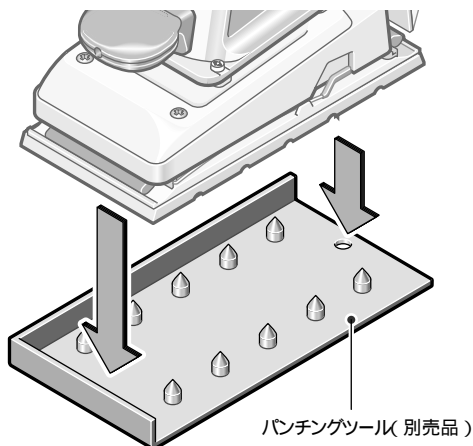
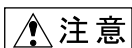
☞ サンディングペーパーは、サイズ〔93mm×185mm〕のボッシュ純正品をご使用ください。

⑬マジック式サンディングペーパー

市販品サンディングペーパーの取り付け

① 左右2つのクランプレバー⑫を外し、前後の押さえ部⑩を緩めます。
② 市販品サンディングペーパー⑭の前後を押さえ部⑩にはさまるように折り曲げ、❶の矢印の方向へ押さえ部⑩の下に差し込みます。
③ サンディングペーパーの幅とラバーパッドの幅を合わせ、クランプレバー⑫を❷の矢印のように戻して固定します。
④ サンディングペーパーをラバーパッドに沿って引っ張り、反対側の端も②、③の要領で固定します。

⚠注 意

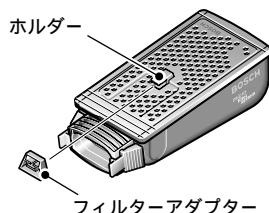
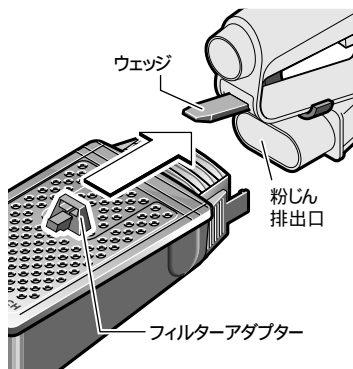
◆ **サンディングペーパーの取り付けが終わったら、クランプレバーを確実に元の位置に戻してください。**
◆ **サンディングペーパーは、ラバーパッドと平行に取り付け、たるみが無いよう十分に張ってください。たるみがありますと、仕上面にむらができたり、サンディングペーパーの破損の原因になります。**

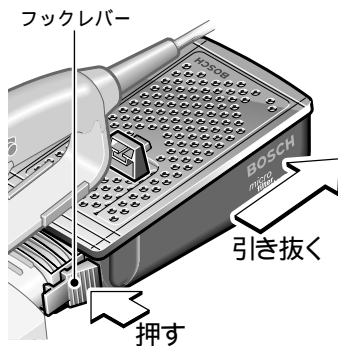
⑤ パンチングツール⑲（別売品）の角と、ラバーパッドの角を合わせて押さえ、吸じん用の穴をあけます。

☞ 市販品サンディングペーパーは、〔93mm×230mm〕のサイズのものをご使用ください。

マイクロフィルターの取り付け・取り外し

⚠注意

◆ **長時間研磨する場合や、身体に有害な粉じんが発生する研磨の場合には、外部の吸じん装置を接続しての使用をお勧めします。**

取り付け

マイクロフィルターロング（以下 マイクロフィルター）上部のホルダーにフィルターアダプターを図のように取り付けてください。

マイクロフィルターを図のように本体後部の粉じん排出口に差し込んでください。（やや強めに押し入れてください。）
その後、本体ハンドル後部のウェッジを後方へスライドさせ、フィルターアダプターの溝を通過させてください。
マイクロフィルターの落下防止となります。

取り外し

マイクロフィルターのフックレバー（左右）を同時に押し、引き抜いてください。
その際、本体との接続部を上向きにすると、内部にたまった粉じんがこぼれ落ちずに作業することができます。

補助ハンドルの取り付け・取り外し

⚠警告

◆ **取り付け、交換、調整作業などを行う時は、危険防止のため必ず電源からプラグを抜いてください。**

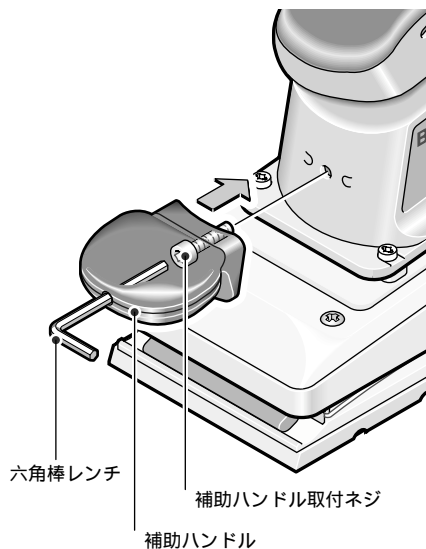
☞ 補助ハンドル⑧は、すき間や狭い場所を研磨する際、作業の障害となる場合には取り外すことができます。

取り外し

本体後部の六角棒レンチ収納部から六角棒レンチ⑦を取り出して、補助ハンドル取付ネジ⑨を緩めて取り外します。

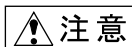
取り付け

① 補助ハンドル⑧の突起部を本体の穴に合わせます。

② 補助ハンドル取付ネジ⑨を六角棒レンチ⑦で締めて、補助ハンドル⑧を固定します。

作業する

操作方法

⚠警告

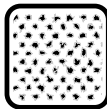
◆ 使用中は本機を両手で確実に保持してください。
◆ 使用中は電源コードを傷つけないように注意し、常に本体の後方に離してご使用ください。

⚠注意

◆ 水平面の作業は本体自体の重さで十分ですので、強く押しつけないでください。必要以上に強く押しつけると、モーターやサンディングペーパーに負荷がかかり、それらの寿命を短くするだけでなく研磨能率も悪くなります。
◆ 金属の研磨に使用したサンディングペーパーは、木材の研磨に使用しないでください。
◆ 摩耗したり、目詰まりしたサンディングペーパーは使用しないでください。

短時間の作業の際は

スイッチON　：「メインスイッチ④」を引く。
スイッチOFF：「メインスイッチ④」を離す。

連続して作業をする際には

スイッチON　：「メインスイッチ④」を引いて、「スイッチON保持ボタン⑤」を押す。
スイッチOFF：「メインスイッチ④」を再度引いて離す。

回転速度の調整

「電子無段変速ダイヤル③」を回すことにより回転速度の調整が行えます。最適な回転速度は材料と作業により異ります。目立たない部分で試行してから作業を行うのが最も良い方法です。
作業のヒントとして、次のページの表を参考にしてください。

☞ 回転速度の調整、変更は作業中でも可能です。

☞ 低速回転で長時間作業をした後は、無負荷の状態で約3分間最高回転にして空作動させ、モーターを冷却してください。

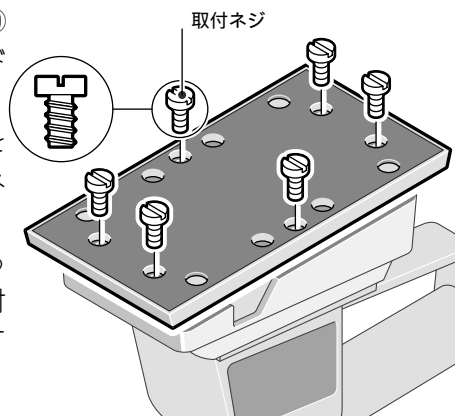
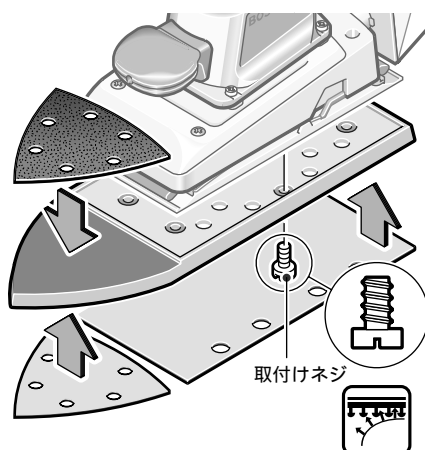
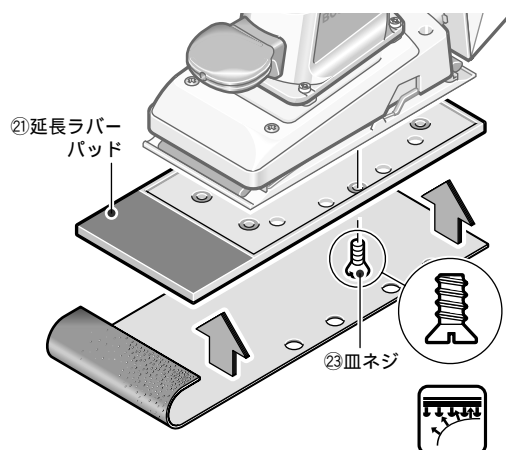
作　　業	サンディングペーパー粒度		電子無段変速ダイヤル
	粗削り	仕上げ	
塗装はがし（金属）	180 ··· 400		3 ··· 6
塗装はがし（木材）	40 ··· 120		4 ··· 6
塗装面の研磨	120 ··· 240		2 ··· 5
木材の研磨	60 ··· 240		2 ··· 6
ラミネートチップボードの研磨	180 ··· 400		3 ··· 5
アルミニウムの研磨	80 ··· 240		2 ··· 5
錆落とし	40 ··· 120		4 ··· 6
軟鋼の研磨	120 ··· 240		4 ··· 6
ブレキシグラスの研磨	180 ··· 400		1 ··· 3

上手な使い方

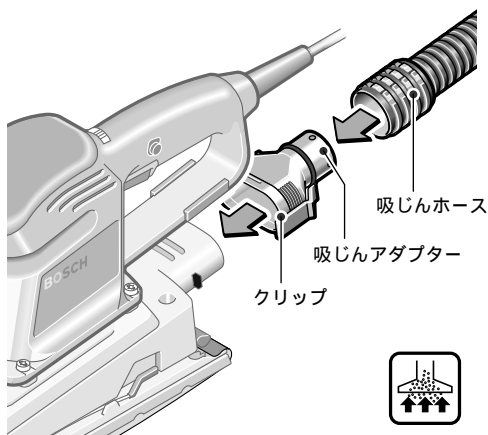
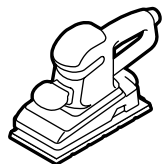
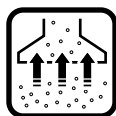
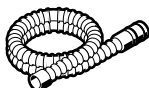
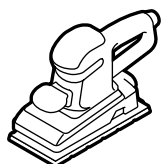
- 研磨する材料をしっかりと固定してください。
- 片手で補助ハンドルあるいはラバーグリップを、もう一方の手でスイッチ側のハンドルをしっかりと握ってください。
- 作業中は、本機を平行に、円形に、たてよこ交互に動かしてください。
- 加工面が一様に研磨されるまでは、同じ粒度のサンディングペーパーを使用してください。途中で粒度の異なるサンディングペーパーに取り替えると、きれいに仕上がらない場合があります。
- 作業中は、クリーンな作業環境の実現と、美しい仕上がりのためにも、吸じん機能を使用してください。
- ボッシュ純正のサンディングペーパー、アクセサリーをご使用ください。

ラバーパッドの交換

標準付属のラバーパッドは、作業内容に合わせて、特殊なラバーパッド（別売アクセサリー）と交換することができます。

① 最初に、右図のように取付ネジ⑳を6本とも緩めて、ラバーパッド⑪を取り外してください。
② 次に、取り付けるラバーパッドをネジ穴が合うように置き、取付ネジ⑳を締めて固定してください。
延長ラバーパッド㉑を取り付ける際は、延長ラバーパッドに標準付属の皿ネジ㉓を使用して固定してください。

[A] 延長ラバーパッドの取り付け　　**[B] その他のラバーパッドの取り付け**

吸じんシステム（別売）との接続

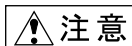
木材を研磨する際には、ボッシュマルチクリーナーとの接続による吸じんシステムをお勧めします。作業時に発生する粉じんが大幅に低減しますので、クリーンな作業が可能となります。また、作業後の作業場の清掃、本機のメンテナンス作業も軽減されます。

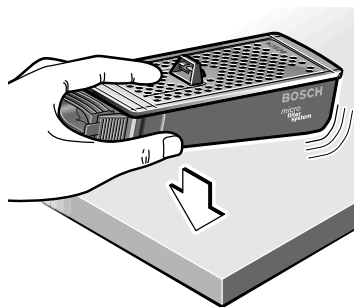
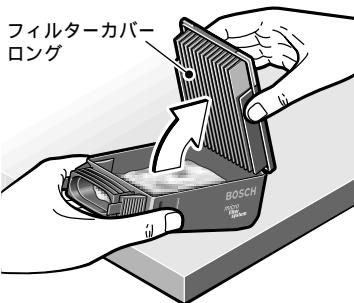
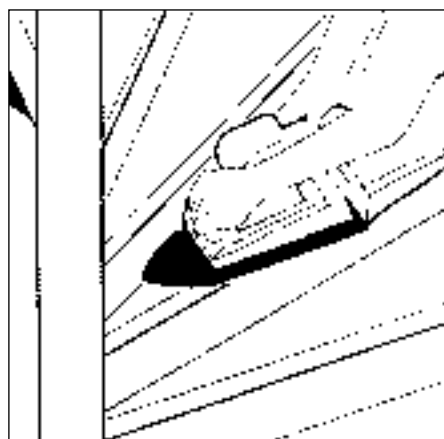
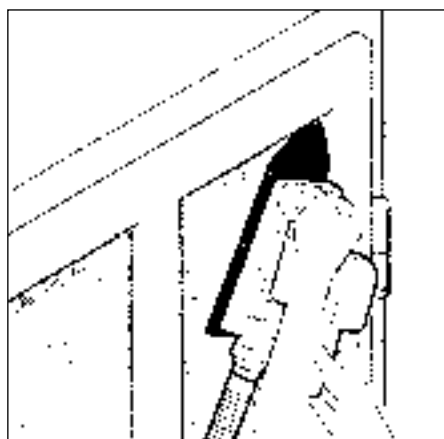
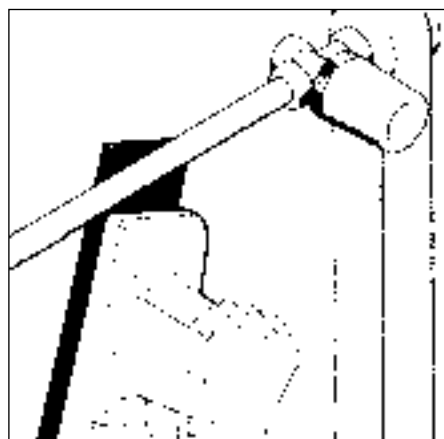
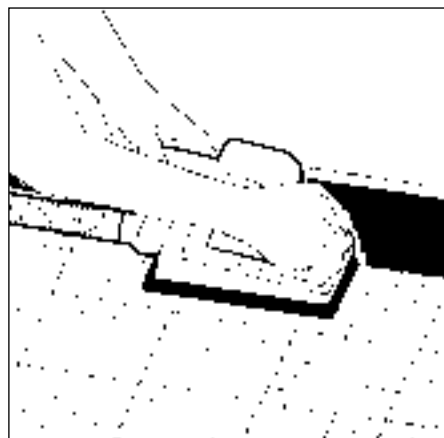
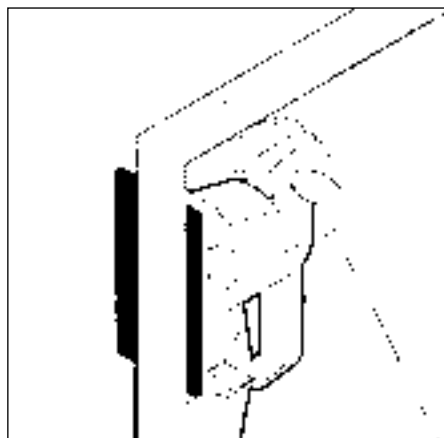
① 吸じんアダプター⑯（別売）を本機排出口に差し込みます。
② 吸じんアダプター⑯のクリップ⑰を排出口の爪に引っかけて固定してください。
③ 吸じんホース⑮（別売）を吸じんアダプター⑯に接続します。
④ 吸じんアダプター⑯を取り外す場合は、両方のクリップ⑰を同時に押し込み、ロックを解除させてから引き抜いてください。

●吸じんホースとマルチクリーナーの接続は下図のとおりに接続します。

メンテナンス

⚠警告　◆ **点検・手入れの際は必ず電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いて行ってください。**

通風口や本機に付いたゴミ・ホコリを取り除く。
常に本機および通風口は清潔に保ってください。

モーター部に粉じんがたまると、故障の原因になります。使用後は、モーターを無負荷運転させると粉じんの排出に効果があります。

修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店にご相談ください。
または、弊社ホームページでご案内しています修理認定工場から最寄りの修理認定工場をお選びいただくか、ボッシュ電動工具サービスセンター（BSC）にご相談ください。

マイクロフィルター内の粉じんを取り除く

⚠注意　◆ **たまった粉じんはこまめに取り除くようにしてください。**

取り外したマイクロフィルターを、図のようにかたい表面の所に数回軽く当ててください。
粉じんがマイクロフィルター底部に集まり、後処理がしやすくなります。

フィルターカバーロングを図のように外し、マイクロフィルター底部にたまった粉じんを処理してください。

※フィルターが目詰まり、もしくは破損した場合は、フィルターカバーロングを交換してください。

困ったときは

故障かな？と思ったら

①『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症　　状	原　　因	対　　処
「メインスイッチ④」を引き込んでも、作動しない	電源プラグがコンセントから抜けている	電源プラグをコンセントに差し込む
吸じんしない	ボッシュマルチクリーナーと正しく接続されていない（吸じんシステム使用の場合）	吸じんシステムとの接続のページ（25ページ）を見て、正しく接続する
	マイクロフィルターが目詰まりしている	マイクロフィルターの中身を捨てるか、新しいものと交換する
	サンディングペーパーとラバーパッドの穴がずれている	サンディングペーパーの取り付けのページ（18ページ）を見て、正しく装着する
作動したまま止まらない	「スイッチON保持ボタン⑤」が押されている	スイッチを再度引いて離す

修理を依頼するときは

◆『故障かな？と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社お客様ご相談フリーダイヤルまでお尋ねください。

◆修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店にご相談ください。
または、弊社ホームページでご案内しています修理認定工場から最寄りの修理認定工場をお選びいただくか、ボッシュ電動工具サービスセンター（BSC）にご相談ください。

◆この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンター（BSC）までご連絡ください。
弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

お客様ご相談フリーダイヤル　0120-345-764
土・日・祝日を除く、午前10：00～12：00、午後1：00～4：00

ボッシュ株式会社ホームページ　http://www.bosch.co.jp

ボッシュ電動工具サービスセンター北海道（BSC北海道）
〒003-0873 北海道札幌市白石区米里3条2-6-33
TEL 011-875-2388　FAX 011-879-2138

ボッシュ電動工具サービスセンター（BSC）
〒360-0117 埼玉県大里郡江南町上新田295
TEL 048-536-7171　FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本（BSC西日本）
〒890-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港2-5-16
TEL 099-262-3689　FAX 099-210-8607

● 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
● 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
● 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。

BOSCH

ボッシュ株式会社　電動工具事業部

ホームページ：http//www.bosch.co.jp

〒224-8501　神奈川県横浜市都筑区牛久保 3-9-1

お客様ご相談フリーダイヤル

0120-345-764

（土・日・祝日を除く、午前10：00〜12：00、午後1：00〜4：00）

EMA-GSS230MF